

会 議 記 録

作成部局課名 政策企画局川西地域自治センター

開催日 平成 20年 5月 12日(月) 開催時刻 13時 30分から 16時 20分
会議名 川西地域協議会(平成 20年度第 2回)
出席者 委員 17名(欠席者 3名)

会議次第

1 開会(関尾川西地域自治センター長)

2 会長あいさつ(上村会長)

3 報告事項

(1) 公共交通活性化プランについて(担当課：地域交通政策課)

[報告要旨]

「長野県上田地域における公共交通活性化プラン」に基き、

- ・ 市内バス運行状況
- ・ 公共交通整備の基本サービスレベル
- ・ 公共交通体系再構築実施プログラム

等の説明

[主な質疑・回答]

- ・ コミュニティバスに近いものは。
豊殿地区では週 2回運行。武石ではデマンド交通あるが、オペレーターが必要で、人件費等維持費がかかる。
- ・ 市内のバスの運行間隔は。
東コース 1時間に 1本ぐらい。西コース午前 1時間、午後お昼以外 1時間間隔。
- ・ 乗車率は。
オレンジバス川西地区で、H1 8度 38.7人 H1 9度 36.4人
- ・ バスの乗客少ない。大型車両でなく小型のものでよいのでは。
基本的には、運転士の人件費だ。小型車でもそれほどのメリットはない。
他の路線への運行の効率性もある。
- ・ 次回協議会に、意見等をアンケート用紙に記入し提出する。

4 協議事項

(1) 会議録公表について

報告要旨]

- ・ 会議においてどんな内容で協議されたかを公表するが、そこには委員名を載せないことにする。

[主な質疑・回答]

- ・ 決定したからやむを得ないが残念だ。
- ・ 発言者の氏名のみを載せないだけです。

決定事項]

- ・ 了承される。

(2) わがまち魅力アップ応援事業について

報告要旨]

- ・ わがまち魅力アップ応援事業についてその制度、補助対象経費、申請の流れ等についてと選考要領、審査基準について事務局説明

[主な質疑・回答]

- ・ 申請から審査までこの日程では厳しい。
- ・ 二次募集はあるのか。
あると聞いている。
- ・ 今年の予算使い切らない時は延びるのか。
予算は、単年度。使わないものは無いということになる。
- ・ 5月で切るというのは。
上田市全体の話です。
- ・ いつでも出せる、地域に任せる方がよいのでは。6月ごろ出して 9月ごろ審査では。
随時の受付というのはどうか。話はしたい。
- ・ 自治会としてこれからの事業に当てはめるのは難しい。来年度は、4月から実施できるようにして欲しい。
予算の成立がある。4月から手をつけられるか話しをしたい。

(3) 川西地域協議会の今後の進め方(農山村交流事業含む)について

(会長)

要旨]

- ・ 委員二期目となった。活動の取組み、諮問内容など PRしていくことも必要だ。今後の進め方を「まちづくり方針」に沿って地道に進めていくこ

とが必要だと思う。二期目では、どれを優先して進めていくか。一度には無理だが、これからどれを進めていくかご意見を。

[主な意見]

- ・ 山村交流事業を進めていったらどうか。勉強会も開いたら。
- ・ 一期目で出た意見書の農村交流を詰めていく。他の 5項目を新たに取り組んでいく。
- ・ 自治会連合会と一緒に検討する会議の開催を。
- ・ みんなで考えていく。地域住民に周知を。
- ・ 地域の各団体に企画検討し講演会の開催を。
- ・ 意見書を提出した 2項目を実施していく。全部一度には無理だ。
- ・ 協議会の広報、PRを。
- ・ 現在室賀で実施している。室賀地区がどう実施していくか結論を。
- ・ 受け入れ先探し大変だ。他でも受け入れができれば。
- ・ 地域協議会としては、組織が出来れば、その組織で対応していけば。それが出来れば、PRもできる。
- ・ 組織を作って、山村交流できてそこから逆に 9自治会に発信していけば。
- ・ 自治会の支援ないと無理だ。地域協議会だけでは無理がある。
- ・ 協議会は方針を出して理解を示す。
- ・ 今年の 8月には間に合わない。本格的のことは来年に。
- ・ ここで決めた項目を自治連の合意を取って活動をしていく。

[まとめ]

- ・ 次回に、今日の意見をまとめて組織作りを含めて再協議をする必要がある。
- ・ 次回下室賀自治会長に参加してもらう。

(4) 次回会議の開催について

7月 7日(月) 午後 1時 30分から 川西公民館で

5 閉 会